

くにさき

～みんなが共有できる福祉のまちづくり～

社協だより

2013.9.20

社会福祉法人
国東市社会福祉協議会
第32号



CONTENTS

- 地区社協の活動紹介 2 ページ
- 赤い羽根共同募金のお願い 3 ページ
- ボランティア協力校の紹介 4 ページ
- 善意のお礼 5 ページ
- 日常生活自立支援事業について 6 ページ

「青少年福祉体験教室」

本事業は、社会福祉施設等へ訪問し、車イス体験、高齢者・障がい者疑似体験等を行います。体験を通じて社会福祉への理解と関心を深め、相互扶助の精神を育成することを目的に市内で希望する学校を対象に実施しています。

(【写真】「ウェルハウスしらさぎ」で障がい者疑似体験を行う安岐中央小学校の児童)

◎国東市社協の情報はホームページにも掲載しています。

<http://www.kunisaki-wel.or.jp/kunisaki-wfc/>

～ 地区社協活動のご紹介～

平成24年度から2地区がモデル地区として開始した地区社協事業は、1年が経過しました。

地区社協は住民自らが地域福祉推進のために活動する組織です。少子高齢社会で地域福祉課題が増える中、課題解決のために従来の福祉活動に加え、多くの人や団体の協力が必要であり、それをまとめるしくみ（組織）づくりが必要となります。そのため国東市社協では地区社協活動を推進しています。

地区社協の取組みについてはくにさき社協だより28号、30号等で紹介してきましたが、今回はモデル地区社協として24年度に活動を開始した上国崎地区社協（国東）と、南安岐地区社協（安岐）の活動内容と今後の計画等を紹介します。

【これまでの経緯】

- 平成23年～ 地区社協立ち上げ準備
- 平成24年3月 2地区をモデル地区社協として指定。
 - 上国崎地区社協設立
 - 南安岐地区社協設立
- 平成24年4月～ 上国崎地区社協・南安岐地区社協が本格的活動を開始。



昨年度は両地区社協ともに地域住民の交流事業をはじめ、活動開始に向けた住民意識調査等を実施しました。



◀「あらたに百均食堂」
(上国崎地区社協 [地域住民交流事業])
100円均一の料理が多く並びました。
約180名の方が参加し、盛況でした。



◀「ふれあい100円市場」
(南安岐地区社協 [地域住民交流事業])
農産物や手作りのもの等を販売しました。
悪天候にも関わらず、多くの方にお越しいただきました。

上記事業では準備・運営までの全てを地区社協主体で行いました。

○各地区社協の現在の活動

□上国崎地区社協

上国崎地区社協では平成25年度より国東市社協行事であった「ひとり暮らし高齢者のつどい」を地区社協主体として開始しました。地域主体の開催となったことでより参加者のニーズにあわせたものとして開催することが可能となりました。

なお、記念すべき第1回は宇佐市に日帰り旅行へ出かけました。

国東市内でも多くの地域がそうですが、買物等の移動が不便であるとの声が地区内にあります。

これを受け、現在地域住民の方へ聞き取りを行い、改善策について話し合いを行っています。



□南安岐地区社協

南安岐地区社協では、従来からある南安岐地区活性化協議会（南安岐地区社協評議員会）等の各機関と連携を進め、効率的な事業運営を進めています。

地区内には福祉課題やその他地域課題がある場合、これらの機関が連携して課題解決へ向けた話し合いを行っています。

また、地区社協事業として現在地域住民の交流事業を計画中です。



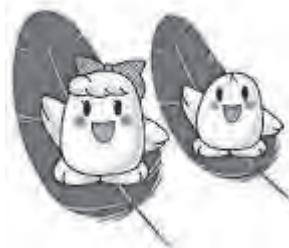


平成25年度 赤い羽根共同募金運動

お寄せいただいた募金は 皆様の地域福祉活動に使用されます。

10月1日（火）～12月31日（火）の期間、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が行われます。国東市内では例年通り区長文書（回覧板）での依頼を始め、様々な募金活動を行います。皆様の変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

お寄せいただいた募金は、下記のとおり国東市がよりよいまちになるための様々な事業に使用されます。



※毎年皆様からいただきました募金は、一度大分県共同募金会へ全額送金致します。その後、募金翌年度に大分県共同募金会より地域福祉活動事業配分金として配分され、国東市の地域福祉活動に活用されます。

平成25年度地域福祉活動一覧

◆平成24年度赤い羽根共同募金による地域福祉活動配分金
3,134,000円は下記事業に使用されます。

活動の種類	活動名	内容
高齢者福祉	老人クラブ連合会への活動支援	老人クラブ連合会の活動を支援。
	一人暮らし高齢者のつどい開催	一人暮らし高齢者のつどいを開催。
障がい者・児福祉	身体障害者福祉協議会への活動支援	身体障害者福祉協議会の活動を支援。
	精神保健福祉会への活動支援	精神保健福祉会への活動を支援。
	さんあいネットへの活動支援	さんあいネット（障がい者福祉団体連絡協議会）への活動を支援。
児童・青少年福祉	愛のお便り運動の実施	敬老月間に市内の小学生から高齢者への敬愛をこめて葉書を送る運動。
母子・父子福祉	母子寡婦福祉会への活動支援	母子寡婦福祉会の活動を支援。
ボランティア活動育成	ボランティア協力校への活動支援	市内小中高等学校のボランティア協力校の活動を支援。
	各種ボランティア研修会の開催	ボランティア育成を目的に開催。
	ボランティア連絡協議会への活動支援	ボランティア連絡協議会の活動を支援。
住民福祉全般	福祉のつどいの開催	特に優良な福祉功労者・団体等に表彰、その他記念講演、福祉活動発表を行い、住民が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会実現の契機となるよう開催。
	福祉ふれあいスポーツ大会の開催	高齢者・障がい者・母子・児童の交流
	無料法律相談会の実施	市内4会場で相談会を実施。
	地区社協設立支援	新規立ち上げ地区社協の支援。
	民生委員児童委員連合会への活動支援	民生委員児童委員連合会の活動を支援。
	福祉用具点検整備	無償貸出を行っている福祉機器・車イスの点検整備
	共同募金だよりの発行	共同募金の実績について市民の方々へ周知するための共同募金だよりを発行。



ボランティア協力校の支援には赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

ボランティアで培う福祉のこころ

～市社協指定ボランティア協力校を紹介します～



「富来小学校」(国東)
「武藏東小学校」(武藏)

□ 富来小学校 「心に優しい花を咲かせよう」

○主な活動内容

(1) 施設訪問体験活動

「くにさきケアセンターのみ」への訪問を通して、高齢者の方との心の交流を図ります。その際、運動会で実施した踊りを披露し、手紙を書いて交流を深めます。

(2) 地域交流体験活動

- ①三世代ふれあいボランティア活動
- ②地区文化祭・ふるさとまつり参加

(3) 募金活動

(4) その他の活動

- ①地区清掃活動
- ②敬老会に標語のプレゼント
- ③一人一鉢運動

「花いっぱいの卒業式にしよう」と栽培委員会が呼びかけ、パンジーの苗を一人一鉢植えて、水やりや草取りをしながら育てていきます。



○学校より

地域等との交流を通して、子どもにボランティアの気持ちを育てていきます。また、学級園等の整備を通して、花いっぱいの明るい環境作りをしていきます。



□ 武藏東小学校 「元気いっぱい だれにでもあいさつ 光りつづける東小」

○主な活動内容

(1) 花いっぱい運動

- ・花鉢のプレゼント (むさし苑等)

(2) あいさつ運動

- ・社会福祉体験活動 (むさし苑)

(3) 野菜づくり

- ・地域との交流 (武藏健やか会)

(4) 美化運動

- ・リングブル回収 (国東市社協)

(5) 歳末助けあい募金活動

- ・エコキャップ運動 (国東市社協)



○学校より

本校は、「だれも えがおと大きなこえであいてを見て あいさつする学校」を目指し、あいさつ運動を取組んでいます。校内だけでなく家庭生活や地域活動の中で、人との絆を深める人権教育の取組みです。

ボランティア協力校の指定に併せて、本年度は「人権の花運動」の指定校を受けました。「さかせよう あいさつの花 えがおの花」の人権の花運動と共に東小の子どもの心を育てていきたいと考えています。



善意のお礼

平成二十五年
五月一日(木)七日

五月一日～七月三十一日受付分

国東市社会福祉協議会へ次の方々から社会福祉に役立てて欲しいと、心温まるご寄付をいただきました。皆様のご厚情に対しまして厚くお礼申し上げます。故人のご冥福をお祈り申し上げます。

●香典返し寄付

【市内】

安岐町

岡 阿 代 中 藤 茂 長	高 穴 佐 都 川 厚 瀧 川
田 部 野 原 倉 野	橋 見 藤 留 野 田 口 上
眞 義 秀 敏 敏 武	惠 伸 良 博 登 和 幸 末
理 子 信 基 明 定 郎 広	津 志 人
様 様 様 様 様 様	子 男 智 行 之 好 信 人
故 故 故 故 故 故	様 様 様 様 様 様
大海 征 堅 文 勤 澄 子	故 故 故 故 故 故
美 夜 子	次 男 ワ サ タ ツ エ ユ リ 子 ツ ギ エ
	正 直 サ ダ 子
様 様 様 様 様 様	様 様 様 様 様 様

武藏町

蓑田徳原嶋長寺川宇藤宗山清清永都
森田田岡木川嶋宮本安住國國松
太秀芳祐ヤ英 房勝光浩常富晉三
代ス枝子則美一子俊恵子志輝行好夫平子
様様様様様様様様様様様様様様
故故故故故故故故故故故故故
文須榮男
男
住義好子藤夫晃惠美子實男千代子建キミ
サトフミ
秀男アサカ



国東市出身で詩吟をされている古城久美生(龍宝)様[写真中央]が平成25年6月9日(日)、大分空港で吟詠ライブを行い、兄の古城誠吉様[写真右]が応援に駆け付けられました。

また、ライブ収益の一部を本会にご寄付いただきました。地元への感謝のお気持ちをありがとうございました。

〔市外〕

武蔵町 楊園 様
【市外】 むさしこども園
東京都 古城久美生（龍宝）
劇団双六 座長
三代目 藤ひろし
様

市内

お知らせ *****

～日常生活自立支援事業のご紹介～



「福祉サービスを利用したいけれど、どうすればいいかわからない。」
「市役所から書類がたくさん来るけれど、どう手続きしたらいいか分からない。」
「計画的にお金を使いたいけれど、いつも迷ってしまう。」

毎日の暮らしの中には色々な不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。

日常生活自立支援事業では、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で判断能力が不十分な方を対象に、福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いをして、皆さん地域で安心して暮らせるようにサポートします。

※この事業は、本人の利用意思及び契約に基づいてサービスを提供するため、事業の契約内容について判断し得る能力を有していることが必要です。

■サービス内容及び利用料■

①専門員による訪問・相談、支援計画の作成	無 料
②契約後の生活支援員による援助 ○福祉サービスの利用に関する情報提供 ○福祉サービス利用申込み手続きの援助 ○福祉サービスに関する苦情解決制度の利用手続きの援助 ○住民票の届け出等の行政手続きに関する援助 ○クーリングオフ制度等の利用手続きの援助 ○福祉サービス利用料金、医療費等の支払い代行 ○税金、公共料金、日用品購入代金等の支払い代行 ○日常的な預貯金の出し入れ等	1,330円 (1回あたり)
③大切な書類等の預かり	500円 (1か月あたり)

※生活保護を受けている方は利用料無料。

※市民税非課税の方は3分の1が公費助成され利用料は890円。

※金融機関の貸金庫、保護預かり、振込手数料等各種手続きに要する費用は、本人負担となります。



[問合せ先] 国東市社協本所（電話番号等は下記を参照）

～福祉に関する相談はお近くの社会福祉協議会へ～
あらゆる福祉の相談に応じ、また関係機関をご紹介します。お気軽にお尋ねください。

●発行 社会福祉法人 国東市社会福祉協議会

本 所 〒873-0412 国東市武蔵町古市 1086-1 武蔵保健福祉センター内
TEL 0978-68-1976 FAX 0978-68-1677
URL <http://www.kunisaki-wel.or.jp/kuniaski-wfc/>
Mail head.office@kunisaki-wel.or.jp

国見支所 〒872-1401 国東市国見町伊美 2225-1 国見保健福祉センター内
TEL 0978-82-1107 FAX 0978-82-1285

国東支所 〒873-0644 国東市国東町浜崎 2757-5 国東福祉センター内
TEL 0978-74-1151 FAX 0978-74-0477

安岐支所 〒873-0222 国東市安岐町下山口 38-1 安岐老人憩の家内
TEL 0978-67-1283 FAX 0978-67-1398

編集
後記

暑く長い夏が背を向けて、幾分過ごしやすくなったようです。

今夏の猛暑で熱中症の方が例年にも増して多く出ました。一人暮らし高齢の方等の体調や生活の異変に気付き、事態の悪化を未然に防ぐためには、声掛け等ささやかな心づかいが必要ではないでしょうか。そうした優しい気持ちが今にもまして広がるように願っています。(G)

33号は11月発行予定です。